

## 平成 20 年度第 2 回附属図書館（本館）利用学生モニター会議について

平成 21 年 2 月 20 日（金）に附属図書館（本館）利用学生モニター会議が行われました。今回の会議では、図書館側から大きく二つのことについて説明がありました。

### 1. 現在図書館で計画しているレイアウト変更の説明

今年度図書館でワーキンググループを立ち上げ、図書館は斯くあるべしという概念を超えた新しい図書館像を目指したレイアウト変更計画を作成しました。その計画案についてパワーポイントを使用して説明し、それに対する意見を聞いた。

### 2. 平成 21 年 4 月 2 日から導入する自動入退館システムの説明

これらの説明の後に利用学生モニターの皆様から意見や要望を出していただきました。ありがとうございました。

その報告と、要望については図書館から回答いたします。

### レイアウト変更案に対する意見

- ・ 図書館環境として閲覧室から海が見えるのが素晴らしいことだという意見が出た。
- ・ 4F がグループで利用したりできる自由空間にして、5F を従来の勉強するスペースとするという案は非常に魅力的。今までグループワークの課題が出て学食や自宅を使うしかなかったが、図書館にグループ利用ができる場があればパソコンも資料もそろっているのが便利。また、4F ではテーブル、椅子が自由に移動できることもよい案と思う。さらにホワイトボードもたくさん用意してもらいたい。
- ・ 現在 3F にある留学生コーナーは利用しにくいし、留学生同士が自由に会話できる場所ではないので、学食などで集まることが多い。4F になれば利用しやすいし、他の学生とも交流しやすい場所になるのではないか。

### 自動入退館システムに対する意見

- \* 今までのようにバーを押すと自由に入館できたシステムから学生証をかざさなければバーが開かないシステムに変更になるということで少し不便になるし、また利用者の情報を得ることにより災害時の対策に利用することになるが、監視されるという意識はないかという質問に対して。
  - ・ マイナス面もあるかもしれないがプラス面が大きいのでそれを強調すればいい。
  - ・ 災害対策、安全確保を強調する広報をだせばよい。
  - ・ 静岡県立大学など多くの大学図書館で取り入れているシステムなので、あえて説明はいらないのではないか。あることが当たり前だと思う。

## 利用学生モニターからの質問、要望と図書館の回答

### <災害・防災対策について>

- ・ リニューアル構想で現在5Fの文庫・新書コーナーを移動して災害時のスペースを確保するという意味は理解するが、避難時に階段に集中するということが危険度はかわらない。5Fの避難口としてハーベストルームから外へ出ることができるが、それを知っている人はほとんどいないと思われる。
- ・ 図書館の書架にいるときに地震が起きたら、どうすればいいかわかる案内が欲しい。
- ・ 十勝沖地震を経験した。その時書架は倒れなかったが本は飛び出して床を埋めてしまった。床に避難の誘導路を示しても意味がない場合がある。
- ・ 書架が長いと避難経路がなく危険ではないか。
- ・ 防災は繰り返し訓練をして、意識を植え付けるべきだ。

### (図書館の回答)

防災に関して今まで図書館の対応が遅れていました。自動入退館システムの導入理由のひとつとして防災を挙げています。現在多くの大学図書館で入館システムを導入しているのですが、退館時もチェックするシステムはほとんどありませんでした。静大では退館時にもチェックする体制にし、図書館を利用している人数などを確認できるようにします。また、静岡、浜松どちらかのシステムが地震などで破損した場合を考慮してデータは両地域で共有するシステムにします。

書庫の利用には、現在手書きで名前や所属を記入してもらっていますが、4月より学生証や図書館利用票をパソコンに読み込ませる方法にし、書庫を利用している人を確認します。入庫の際には防災グッズ（懐中電灯、動けなくなったときの笛、館内地図が入ったポーチ）を携帯してもらうことはこれからも続けます。

利用学生モニターからの指摘は、主に開架閲覧室での緊急時対応についてでした。

避難路の掲示をする、地震時の対処法についてのポスターを貼るなどの対策を至急講じます。書架と書架の間は地震のときは本が飛び出して床を埋めてしまう怖れがあるとのことですが、通路まで図書で埋まることが考えづらいので、通路に大きく避難路の掲示をすることで、ハーベストルームに5Fの避難口があることを図書館利用者に知らせることが出来ると思います。

### <留学生への対応>

- ・ 留学生でも交換留学生は1年しかいないので、チューターもしくは英語で対応できる職員がいると助かる。

### (図書館の回答)

現在計画しているのは、「図書館利用のてびき」などマニュアル類をすべて英訳する

ことです。中国語や韓国語などのマニュアルも作成する必要性は認識しています。しかし申し訳ありませんが、現在の図書館にはそこまで行う能力がありません。

毎年図書館に初めて入館する留学生は通訳してくれる学生と一緒に来てくれることが多いので図書館としても助かっています。静大には留学経験がある学生も大勢いるので、留学生の図書館利用を促進する方法としてそれらの学生に協力してもらうということも考えていきたいと思っています。

#### <広報について>

- ・ リニューアル構想についてどのように広報をしていくのか。
- ・ 学務連絡では学生への一斉メール送信のシステムがあるが、図書館でもそれを利用して広報が出来ないか。

(図書館の回答)

リニューアル構想については、一度にすべての予算が認められるというのは難しいので、順次実現してゆくということになるかと思います。そのため、リニューアル構想の内容について、**Newsletter**などで順次紹介してゆくことになるかと思います。

学生への一斉メール送信につきましては、特に全学生への連絡が必要な場合には教務チームと検討を行います。

#### <講義で使う参考図書について>

- ・ 講義で使う問題集の回答を図書館で貸出禁止にしてその講義に出ている人みんなが利用できるように出来ないか。

(図書館の回答)

通常図書館の図書は、辞書など参考図書を除いて貸出可能が原則です。ですから、図書館で勝手に貸出禁止にするということは出来ません。ただし、教員から大勢の学生が利用するので館外持出(貸出)を禁止して欲しいという要請があった場合は、カウンタ取り置きにし、貸出を禁止にすることは可能です。

#### <図書館正面入口近くにある「しずっぴー」について>

- ・ しずっぴーが一人では寂しいので、弟か妹のしずっぴーを作ってはどうか。

(図書館の回答)

しずっぴーは大学本部の広報担当で作成し図書館に置いているものなので、広報の担当者に学生からの意見ということで連絡しました。図書館は、学生や教員だけでなく学外の人々も集まる場所です。普段は感じないのですが、イベントなどにしず

っぴーが借り出されていなくなると寂しく感じますね。

#### <マンガについて>

- ・ リニューアル構想で勉強の合間に休憩できるラウンジを作るというコンセプトであるなら、マンガを図書館に置いてもよいのではないか。選書ツアーではマンガはふさわしくないと言われたが、勉強で疲れたときに読むマンガをそろえても良いのではないかと思う。

#### (図書館の回答)

確かに図書館がマンガ本について偏見を持った時代もありましたが、現在ではそのような偏見を持つ図書館員はほとんどいないと思います。ただし、各分野の専門図書を購入するだけでも足りない図書購入費ですので、マンガにまで回す余裕がないというのが現状です。リニューアル構想で休憩ラウンジなどを作った際に、学生から寄贈を募って気楽に読める図書やマンガを置くということも一つの手かと思います。

#### <図書館のパソコン、プリンタについて>

- ・ レポートを作成するときに、図書館のパソコンでは Word などレポート作成ソフトがないので、情報処理センターと図書館を何度も往復することがある。図書館のパソコンでもレポート作成、印刷ができるようにならないか。

#### (図書館の回答)

リニューアル構想では、ノートパソコンをカウンタで貸出をして自由にグループ学習のときにも使えるようにするという計画もあります。その貸出可能なノートパソコンには Word、Excel などインストールし、レポート作成、印刷ができるように検討します。

#### <モニター会議について>

- ・ 学生の意見集約は、年 2 回のモニター会議だけでなく他の方法も考えられないか。また、せっかく図書館というテーマで集まったモニター同士の交流も深めたい。
- ・ モニター以外にも、図書館サークル、図書館サポーターのような制度を設けて図書館を支えていくこともよいのではないか。

#### (図書館の回答)

モニター制度は利用者から意見・要望を聞き、それを図書館運営に生かしたいという趣旨で設立したものです。先年度からもっと学生が図書館運営に参加できる体制にしたいと考えて、学生用図書の選書や高校生図書館見学の補助などお願いするように

なりました。実質モニターを兼ねた図書館サポーターの役割を担っていただいている  
ということです。

モニター同士の交流についても来年度の新しい学生利用モニターの下に提案し考え  
ていくつもりです。

### **\*図書館長より**

<開館時間について>

- ・ 朝の開館を早くして欲しいという要望がある。現在授業開始時間は8時40分からの  
ので9時開館では遅すぎると思われる。職員の勤務規定もあるのですぐには対応できない  
が、検討はしてゆく。また、去年は12月27日に特別開館を行った。年末年始の開館は、  
大学全体が年末年始立ち入り禁止になるため、対応は難しいが、できるだけ開館するよ  
うに努める。